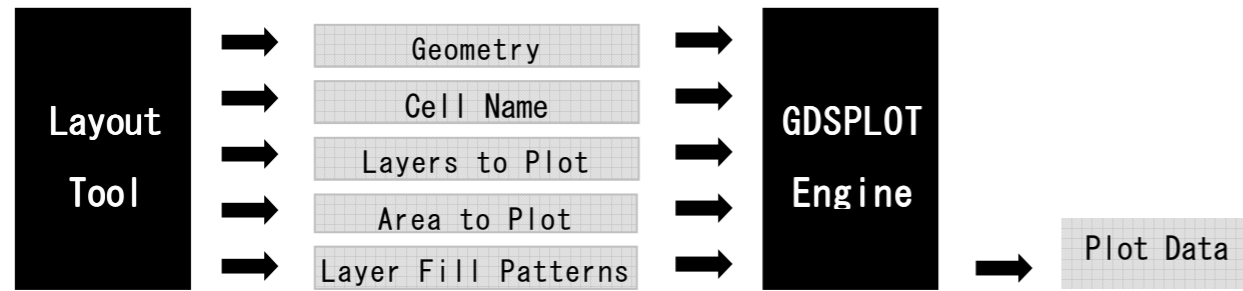


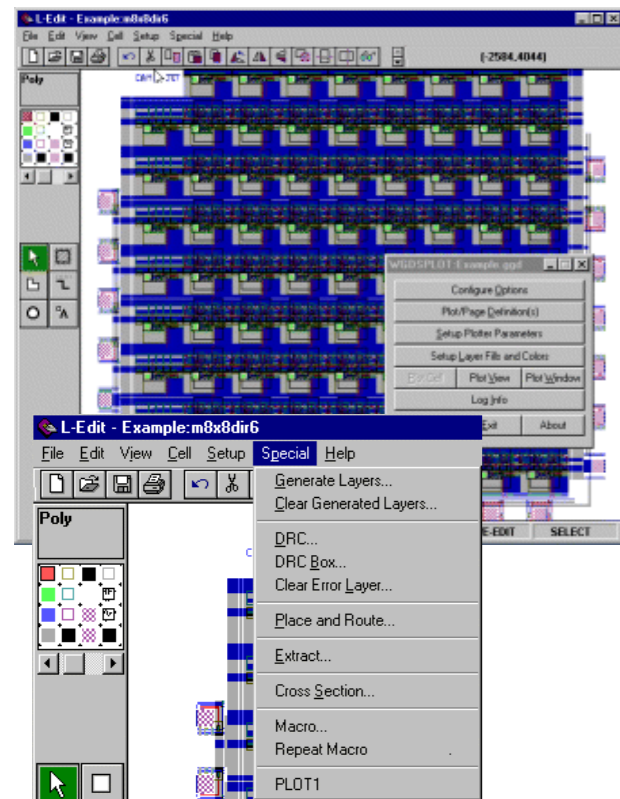
レイアウト・ツールとのインターフェース(オプション)

レイアウト・ツールとのインターフェース機能により、GDSPLOT のパワフルなエンジンを使って、Tanner L-Edit、Cadence Vertuoso のレイアウト・ウィンドウからダイレクトにプロット出力を行うことができます。



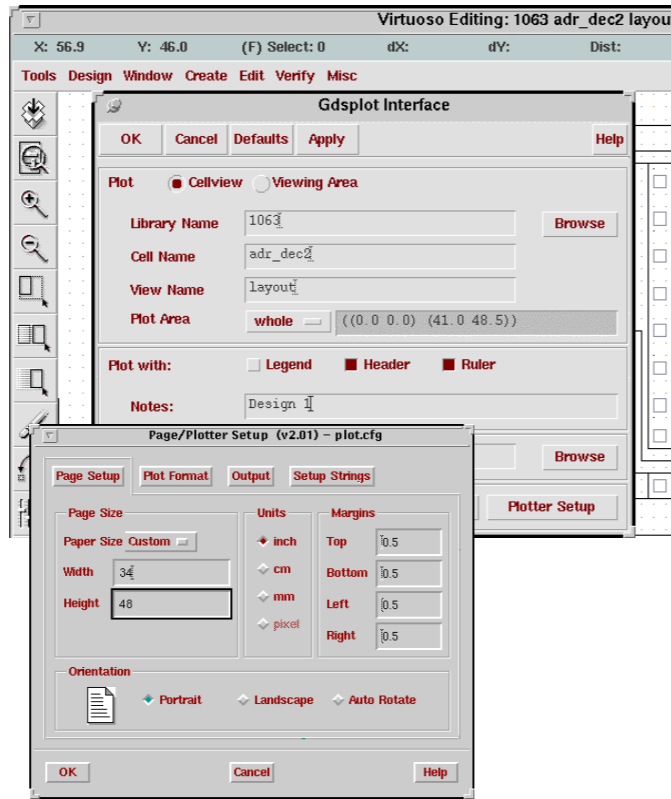
Tanner L-Edit インタフェース(Windows NT 版)

PLOT UPI は、L-Edit レイアウト・ウィンドウからダイレクトにプロット出力を行います。L-Edit の最新バージョンまでサポートしています。(現在、L-Edit 6.6 にてテスト確認済み)



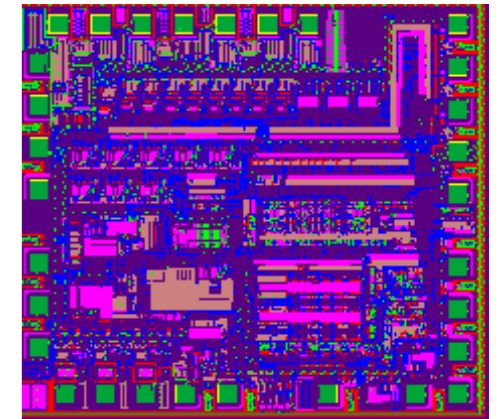
Cadence SKILL インタフェース(UNIX 版)

iGDSPLOT は、Cadence の Vertuoso レイアウト・ウィンドウからダイレクトにプロット出力を行います。DFII の最新バージョンまでサポートしています。(現在、DFII 4.43, 4.44, 4.45 にてテスト確認済み)



GDSPLOT

GDSII プロット出力ソフトウェア



概要

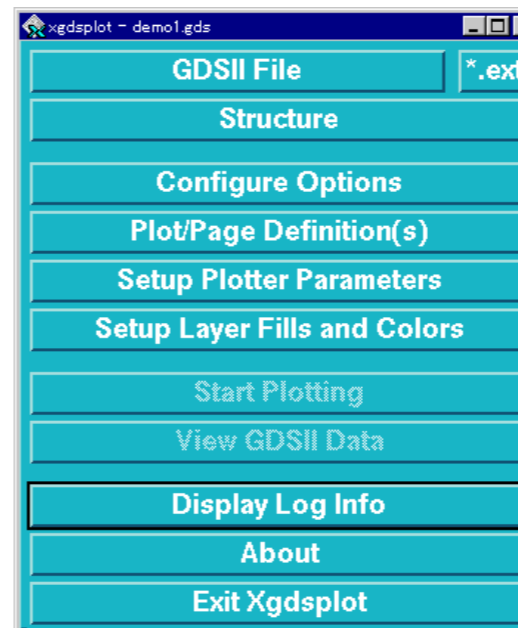
GDSPLOTは、GDSIIやCIFマスク・データをラージ・フォーマットのカラー/モノクロ・プロットに適したラスター・プロット形式に変換します。

このプログラムは、全てのラスター計算をマシン上で行い、プロットのCPUやメモリは全く使用しません。そのため、パワフルなマシン上で、巨大なチップさえもリーズナブルな時間でプロットすることができます。

プログラムは、マシンの利用可能RAMメモリ上に依存して、ジョブを小さなファイルに分割することにより、極端に巨大なファイルを扱うことができます。分割されたページの各部分“バンド”のサイズは、ページ全体の幅と、バンドをラスター・データで保存するためのRAMの容量によって決まります。

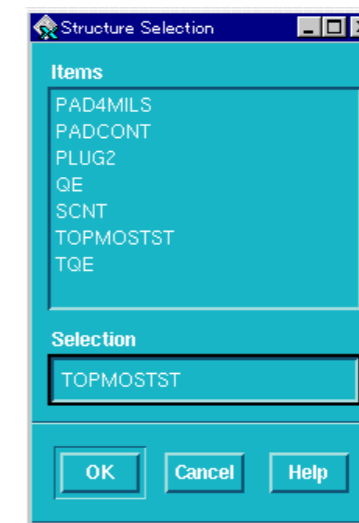
機能

- ◆ 巨大 GDSII ファイルのプロット (基本的に、上限はありません)
- ◆ 高速 - ビットマップ化された SREF/AREF データの複製を使用します
- ◆ 階層 GDSII データのサポート
- ◆ レイヤ・カラーと 4 段階のライン・ウエイトの設定 1~4 ピクセルの太さを設定できます。
- ◆ フィル・パターンとパウンダリのライン・タイプ
- ◆ ストラクチャとレイヤの選択によるプロット
- ◆ ウィンドウや、範囲指定によるプロット
- ◆ テキスト/フォント・スケージングのサポート
- ◆ カスタム・フィル・パターンファイル
- ◆ コンタクトに対する、特別なフィル・パターン
- ◆ パワフルな GDSII ビューアを搭載 - GDSVU
- ◆ フローティング・ネットワーク・ライセンスが利用可能
- ◆ GDSII の 256 レイヤまでをサポート
- ◆ 1 パウンダリ図形に対し、4096 頂点のサポート
- ◆ 新しいプロッタ・ラスター・フォーマットへの対応修正が簡単



GDSPLOT ユーザー・インタフェース↑

プロットingの過程は、GDSPLOT インタフェースにより、ステップ毎に進めることができます。



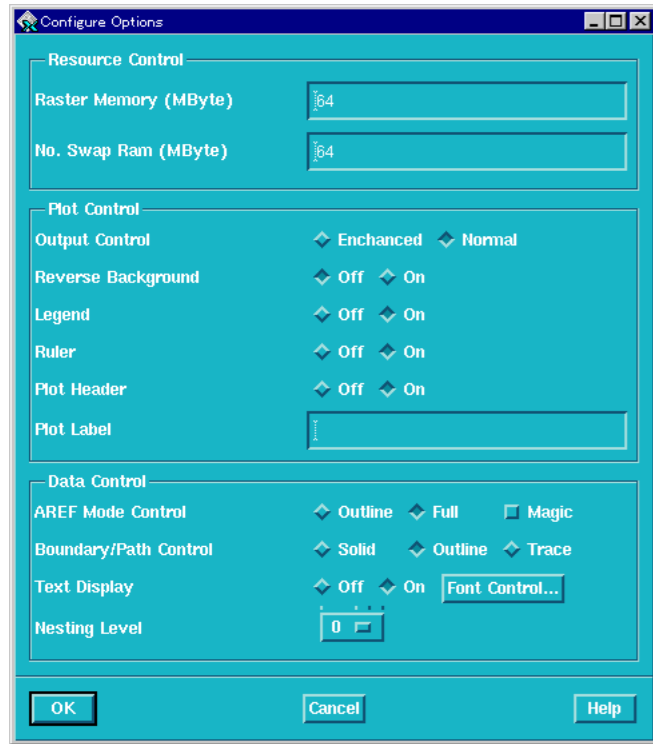
ストラクチャの指定↑

最初のレベルのメニューは、プロットするストラクチャを選択します。ストラクチャの名前を知らない場合には、プログラムは全てのストラクチャをリストすることができます。

国内代理店：
アートワーク・ソリューションズ合同会社
東京都八王子市越野 11-13 Ⅲ-107
Tel: 042-675-6345 Fax: 042-675-6345
E-mail: yamamoto@artwork-solutions.co.jp

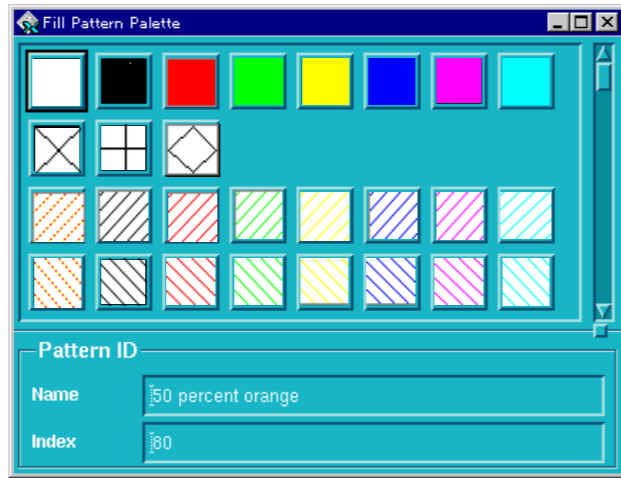
開発元：
ARTWORK CONVERSION SOFTWARE, INC
417 Ingalls St., Santa Cruz, CA 95060, USA
Tel: 831-426-6163 Fax: 831-426-2824
Email: info@artwork.com
www.artwork.com

ARTWORK CONVERSION SOFTWARE, INC.



← コンフィギュア・オプション

このメニューはプロット・パラメータのセットに使います。このメニューのほとんどの項目は、プロッターを変えても変更の必要がありません。GDSPLOTはこのセッティングをplot.cfgファイルにストアし、修正された plot.cfgはそのセッティングがデフォルトになるように、親のディレクトリー（実行形式GDSPLOTの場所）に書戻されます。



↑ レイヤ・フィルパターン

各レイヤのアウトライン・タイプと色とフィル・カラーとフィル・パターンを選択します。一度設定すれば、変更する必要は無く、プロットする度に再入力する必要もありません。また、プロット図の見た目をチューニングするために、プロットされるレイヤの順序を制御することもできます。また、256までのレイヤ定義と1024個のカラー/フィル・パターンのライブラリをサポートしています。

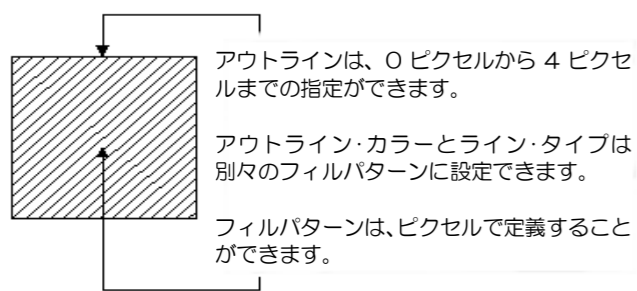
バウンダリのアウトラインの設定

カラー：R,G,B,C,Y,M,K から選択
 ライン・パターン：7つのパターンによる破線、及びライン無し
 ライン・ウエイト：4つのライン・ウエイト1~4ピクセルによる太さの設定により、バウンダリの中でテキストが埋もれて見えなくなるのを防ぎます。

<アウトライン一例>



ラインタイプとフィルパターン

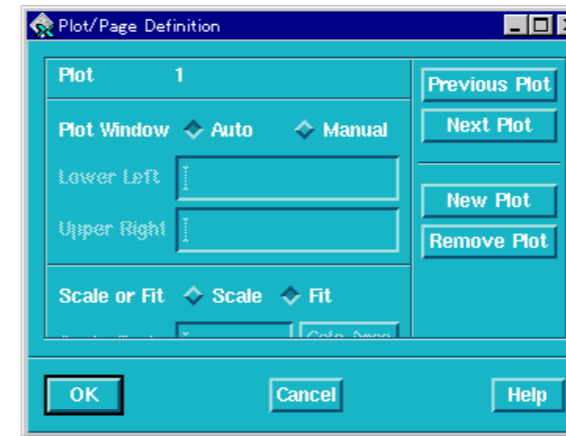
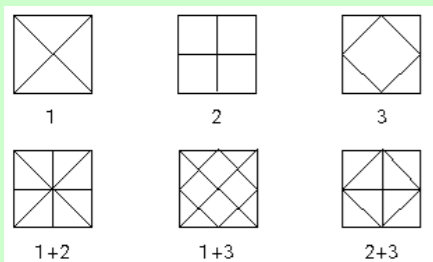


コンタクト・フィル・パターン

コンタクトやヴィア・レイヤには、3つの基本フィルパターンが用意されています。基本パターンは合成することもできるため、設計者はコンタクトを明白に見分けることができます。

基本フィルパターン:

1. X - 正方形、または長方形のコンタクトへの "x" 記号
2. Plus - "+" 記号
3. Diamond - ダイヤモンド(ひし形)



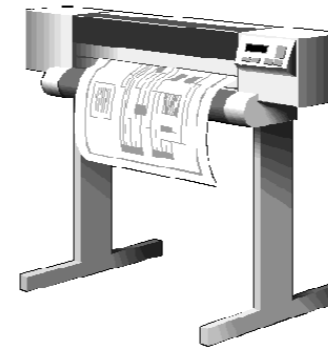
← プロット設定

Auto - GDSPLOTは、選択したストラクチャの内容を計算します。この計算結果でチップ上のプロットされる面積が自動的に決まります。

Manual - プロットする矩形範囲の対向2頂点をキー入力します。チップの一部だけをプロットしたい場合、このオプションを使います。

大規模 GDSII ファイルのプロット→プロッタによる制限を解決

HPGL, HPGL2 や Postscript を出力する IC レイアウト・ソフトウェアは、一般にプロッタのラスライザーを圧倒し、プロットが出る出ないに関わらず、非常に時間が掛かります。GDSPLOT は、命令されたラスタデータを送るため、プロッタはページを高速にプリントすることができます。



多種プロッタのサポート

GDSPLOTは、HP650CやEncad社のNovajetのようなラージ・フォーマットのインクジェット・プロッタの新世代をサポートします。またGDSPLOTは、Calcompファミリの静電プロッタ/レーザー・カラー・プロッタをサポートしています。

サポートされているラスター・フォーマット

GDSPLOT は下記のラスター形式のいずれかをサポートします。追加のラスター・フォーマットは、簡単にアドオンできます。追加フォーマットに関しては、弊社までお問い合わせください。

RTL	CCRF	PCL4
<ul style="list-style-type: none"> ■ DesignJet 650C ■ PaintJet XL 300 ■ DeskJet 550C ■ HP 7600 Electrostatic 	<ul style="list-style-type: none"> ■ Calcomp コンプレスト・ラスター・フォーマット ■ Calcomp 静電プロッタ ■ ラスター・プロッタ ■ インクジェット 	<ul style="list-style-type: none"> ■ HP とその互換レーザー・ジェット
BMP	TIFF	Postscript Level 2
<ul style="list-style-type: none"> ■ 256 カラー (コンプレス無し) ■ Windows アプリケーション向けのネイティブ・ビットマップ・フォーマット 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンプレスト・モノクローム/コンプレス無しの 256 カラー ■ デスクトップ・パブリッシングや企業のワイド・インフォメーション・システムに役立ちます。 	<p>コンプレスト・バイナリ・ビットマップを使って、カラー・デバイスでの印刷や、Photoshop のようなプログラムへインポートするのに適しています。</p>